

## 第5学年3組 学級活動（1）学習指導案

【日時】令和2年11月26日(木) 14:30~15:15 【場所】5年3組教室 【指導者】矢川 亮太

### 本授業の主張点

話し合い活動において、フロア側から出た様々な意見を、提案者である実行委員がより説得力のある意見を取り上げ、みんなが納得できる考えを全体へと広げながら合意形成を図ろうとする児童の姿を目指します。

### 1 議題名 「5の3みんなで盛り上げろ！カウントダウンフェスタ2021」

5の3パワーアッププロジェクト～年越し編～

### 2 議題の構想

#### (1) 議題について

師走。1年の中で最も慌ただしい時期である。しかし、児童にとっては、クリスマス、冬休み、年末恒例となっているテレビ番組など、楽しいことが目白押しな時期でもある。それに加え、日本では古くから、その年1年を振り返り、新たな気持ちで新年を迎えるために、様々な年中行事やイベントが行われてきた。学級で「年越しイベント」を議題として取り上げるとは、そのような年中行事やイベントに触れながら、これまでの学級生活を振り返り、1月以降の学校生活への気持ちを新たにすよい機会となる。また、学級みんなでやるなら、どんなイベントがふさわしいか、どのようにすれば楽しくなるかなど、児童から多様な意見が出ることが予想され、それぞれの意見のよさを生かして創意工夫をしようとする姿が期待できる。よりよい学級・学校生活を創ろうとする態度を育む上で適した議題であると考えます。

#### (2) 児童について

本議題に至るまで、「誕生日会」「サマーフェスティバル」「教生先生を送る会」「ハロウィンパーティー」等、全7回の学級会を経験し、たくさんのイベントを行ってきた。児童は、議題を決め、話し合い、決まったことを実践し、振り返るという一連の学習過程を積み重ねている。これまでの振り返りでは、学級の成長した点として「みんなで協力して楽しむことができた」「自分のよさ、友達のよさが生かされていた」等の意見が出された。イベントを通して、自分や学級を成長させようという意識が児童の中に芽生えている。一方、課題として「もっといいものにするために、話し合いでたくさんの意見を出す必要があった」という点が挙げられた。話し合い活動においては、発言する児童に限られ、まとめる段階においてもそれぞれの主張がぶつかり合い、合意形成が難しい場面が見られるという課題があった。そこで、司会グループ、フロアとは別に実行委員を中心に据えて話し合い活動を行う形態をとった。この形態での学級会は、本議題で3回目である。より楽しいイベントにするためには、みんなが意見を出し合い、それぞれの意見のよさを生かしながら合意形成することの必要性に気づき始めている。

#### (3) 指導について

指導にあたっては、学級で年越しイベントを楽しむという共通の目標をもつ仲間とともに、計画を立て、話し合い、実践に移す過程の中で、仲間と一緒に創り出すよさを味わうことができるようにする。事前の活動では、議題を学級全体で共有し、イベントを中心になって進める実行委員を募る。実行委員には、どんなイベントにしたいかや何を話し合ってもらいたいかを考えるよう声をかけ、フロア側の児童には、自分の意見を考える場を設ける。本時では、実行委員の提案に沿って話し合い活動を行う。司会グループには、フロアからの意見をまとめたり、実行委員に意見を求めたりして、話し合いが円滑に進行できるよう助言を行う。実行委員には、フロア側の意見を聞きながら、どの意見が提案理由に沿ったものなのか、みんなが納得できる意見を提案できるよう一緒に考える。フロア側には、事前に書いた自分の考えをもとに発表を促したり、友達の意見に対して共感したことやよりよいものにするための意見を発表するよう伝えたりする。説得力のある意見やみんなが納得する意見を取り上げながら合意形成に向かい、実践意欲を高めるようにする。事後の活動では、決定されたことに基づき、朝の会等で役割分担を行い、児童の自主的、実践的な活動を支援していく。イベントを行った後には、振り返り活動を行う。実践に向かう過程でどのような力が身に付いたのか、どのような課題があったのかを、個人と学級全体の視点から振り返る。イベントを通して自分と学級が成長したことを価値付け、次の実践へと向かうようにする。

### 3 議題の目標

イベントにおける自主的、実践的な活動を通して、協働して実践することの大切さを理解し、多様な意見を生かして合意形成を図り、自分の役割や責任を果たして集団活動に取り組もうとする態度を身に付けることができるようにする。

### 4 議題の評価規準

ア みんなで楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために他者と協働して取り組むことの意義を理解している。 【知識・技能】

イ 楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために、問題を発見し、解決方法について多様な意見のよさを生かして合意形成を図り、信頼し支え合って実践している。 【思考・判断・表現】

ウ 見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを発揮し、役割や責任を果たして集団活動に取り組もうとしている。 【主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度】

### 5 本時の指導（2／5）

#### (1) 目標

議題について話し合う活動を通して、どうすればよりよいイベントになるかを考え、説得力のある意見やみんなが納得できる意見をもとに合意形成を図り、実践への意欲を高めることができるようにする。

#### (2) 評価規準

イ どうすればよりよいイベントになるかを考え、合意形成に向けて話し合うことができる。

【思考・判断・表現】

#### (3) 本時の展開

学習活動と児童の反応 ( [ ] )	教師の働きかけと形成的評価 ( ◆ )
<p>1 本時の議題や提案理由、決まっていること、柱の確認をする。 (5分)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>議題</b> 5の3みんなで盛り上げる！カウントダウンフェスタ2021</p> <p><b>提案理由</b> たくさんの行事やパーティーを経験して、その度に改善を重ねて成長してきました。今年はコロナウイルスが流行し、大変だったけど、その不安をふき飛ばすようなパーティーをしたいと考えました。2021年になりクラスみんなが集まったときに、コロナに負けないような明るく華やかなクラスに成長できると思いました。</p> <p><b>決まっていること</b> 日程：7(月)6時間目・オープニングセレモニー～11(金)6時間目・グランドフィナーレ 場所：5年3組教室（オープニングセレモニーとグランドフィナーレは体育館も可）</p> </div>	<p>1 イベントを行う意義や提案理由に沿って意見を出し合うよう伝える。</p>
<p>2 柱に沿って話し合う。 (35分)</p> <p>柱1：何をするのか</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><b>【実行委員】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>皆さんの意見をまとめて整理したので、黒板を見て確認してください。質問や意見はありますか。</li> </ul> <p><b>【フロアー】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>他にはどんな意見がありましたか。</li> </ul> </div> <p>柱2：盛大なパーティーにするために</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><b>【行程】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>グランドフィナーレの金曜日の6時間目に紅白歌合戦をして、最後はみんなで歌って終わりたい。</li> <li>くす玉は、最初に割ったほうが盛り上がると思う。</li> </ul> <p><b>【方法】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歌うのは恥ずかしい人もいるから、特技披露でもいいと思う。</li> <li>宝くじは、外れなしにするとみんなが楽しめる。</li> <li>紙飛行機を2021年の線より向こうに飛ばすようにするとおもしろそう。</li> </ul> </div>	<p>2-(1) 柱1については、事前に考えた意見を実行委員が集約したものを提示し、共通理解を図る。</p> <p>2-(2) 柱2では、実行委員からの提案を受け、観点を提示することで、決まった条件の中で創意工夫を考えることができるようにする。</p> <p>2-(3) 学級全体の話し合いとするため、発表していない児童に発言を求めたり、近くの人と交流する時間を設けたりするよう司会者に伝える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◆ 友達の意見を受け入れながら、よりよいイベントになるよう自分の意見を述べているか。 (発言・観察)【思・判・表】</p> <p>A 友達の意見を聞いた上で、イベントを開催する目的や意義、提案理由に触れながら自分の意見を述べている。</p> <p>B 友達の意見を聞きながら、自分の意見を述べている。</p> <p>→ イベントの目的や提案理由を確認するよう促す。</p> <p>C 自分の意見を述べている。</p> <p>→ 今話題になっていることを確認したり、賛成できる意見はないか尋ねたりする。</p> </div> <p>2-(4) 意見がまとまらない場合は、提案者である実行委員に意見を求める。説得力があった意見をもとに、みんなが納得できる案が提案できるよう実行委員に助言する。</p>
<p>3 本時の振り返りをする。 (5分)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇さんの意見は、みんなのことを考えていて、説得力があった。</li> <li>楽しいイベントになりそうなので実践が楽しみ。しっかり準備したい。</li> </ul> </div>	<p>3-(1) 話し合いのよかった点について振り返り、価値付けることで、今後の話し合い活動につなげる。</p> <p>3-(2) 学級のために、話し合いに向けて準備を進めた司会グループや実行委員、建設的な意見を出した児童を称賛し、本時の話し合いの意義について話すことで、活動への意欲を高める。</p>